

中札内村国民健康保険
第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)
第4期特定健康診査等実施計画

データヘルス計画の概要

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」と掲げられました。こうした背景を踏まえて策定した第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画を見直すとともに、第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第4期特定健康診査等実施計画を策定して、被保険者の健康保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上を図ります。

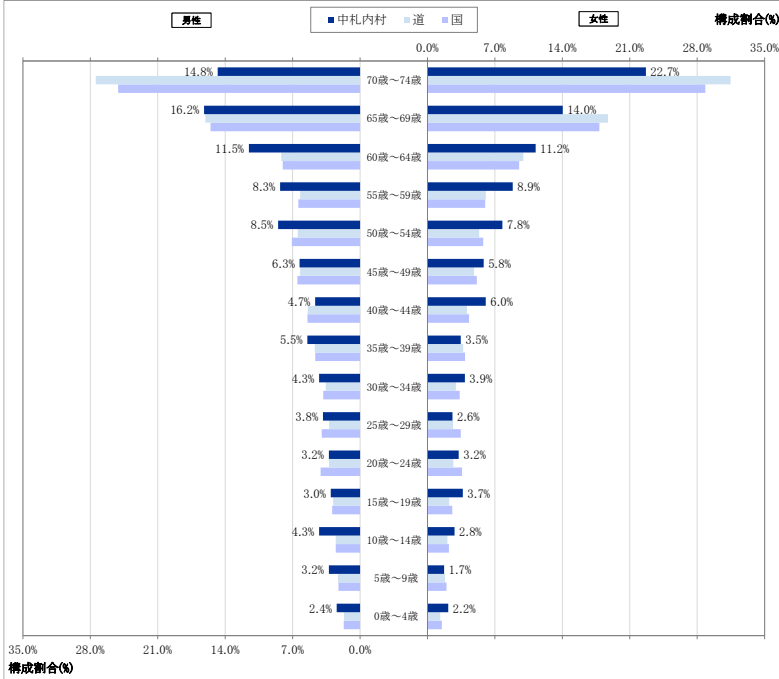
保険者の特性把握

本村の令和4年度における、人口構成概要、男女・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド、特定健診受診率、特定保健指導実施率、介護保険認定率、主たる死因の割合を以下に示します。

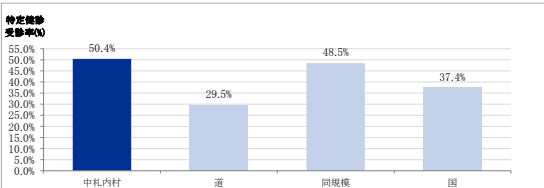
人口構成概要(令和4年度)

区分	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
中札内村	3,884	28.8%	957	24.6%	50.7	6.4	10.8
道	5,165,554	32.2%	1,029,195	19.9%	54.8	5.7	12.6
同規模	2,588	41.4%	712	27.1%	54.5	4.9	18.9
国	123,214,261	28.7%	24,660,500	20.0%	53.4	6.8	11.1

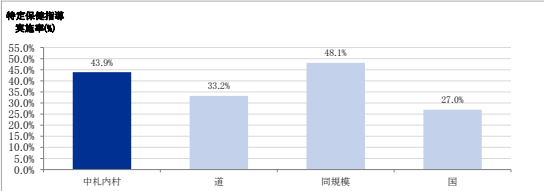
男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(令和4年度)



特定健診受診率(令和4年度)



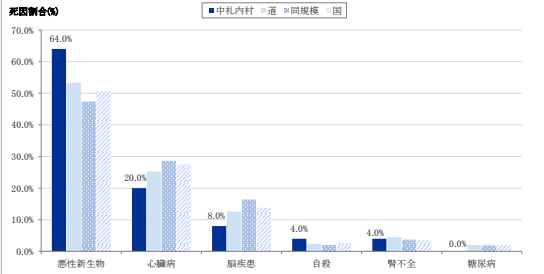
特定保健指導実施率(令和4年度)



介護保険認定率(令和4年度)

区分		認定率	認定者数(人)		
			第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)	
中札内村	令和4年度	18.7%	210	204	6
道	令和4年度	20.9%	355,336	347,930	7,406
同規模	令和4年度	19.9%	60,187	59,331	856
国	令和4年度	19.4%	6,880,137	6,724,030	156,107

主たる死因の割合(令和4年度)



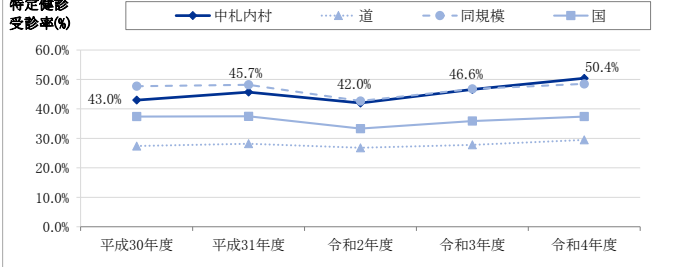
第2期データヘルス計画の各事業達成状況

全体目標		村民の健康実態に応じた健康増進及び疾病予防を効果的に推進する		
評価指標	計画策定時実績 2016年度(H28)	実績		評価・考察 (成功・未達要因)
		中間評価時点 2020年度(R2)	現状値 2022年度(R4)	
1人あたり医療費の伸びを抑制する	2万1,323 円	2万2,175円	2万2,206円	大幅な伸びは見られず、横ばいで推移
脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全の3疾患の医療費の伸びを抑制する	8.5%	11.9%	20.4%	・慢性腎不全(人工透析有)により3疾患の医療費が大幅に増加 ・脳血管疾患、虚血性心疾患は、年度ごとの増減はあるものの、減少傾向

年度別 特定健康診査受診率

令和4年度の特定健康診査受診率は50.4%は平成30年度より7.4ポイント増加しています。

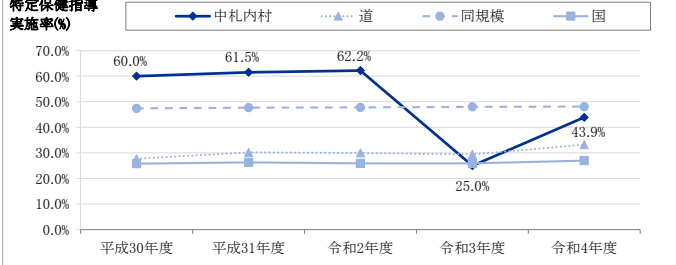
年度別 特定健康診査受診率



年度別 特定保健指導実施率

令和4年度の特定保健指導実施率43.9%は平成30年度より16.1ポイント減少しています。

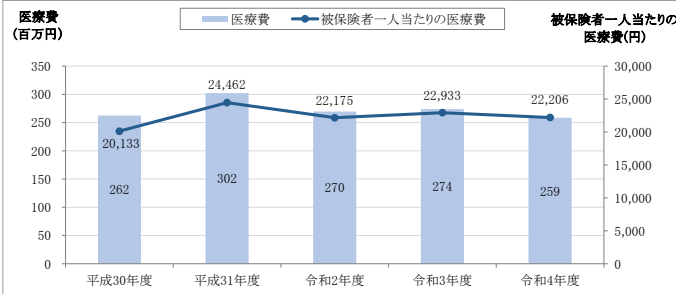
年度別 特定保健指導実施率



年度別 医療費の状況

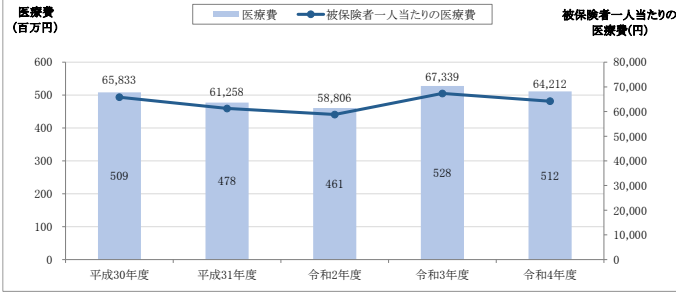
国保の令和4年度の医療費は平成30年度と比べて1.2%減少していますが、被保険者一人当たりの医療費は平成30年度と比べて10.3%増加しています。

年度別 医療費の状況(国保)



後期の令和4年度の医療費は平成30年度と比べて0.6%増加しており、被保険者一人当たりの医療費も平成30年度と比べて2.5%減少しています。

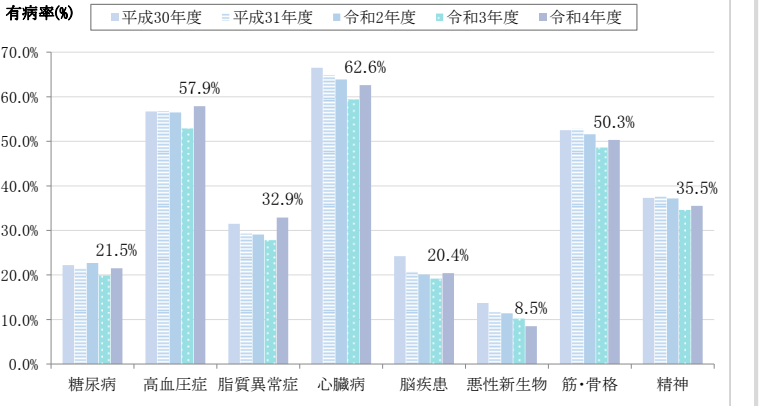
年度別 医療費の状況(後期)



年度別 要介護(支援)認定者の疾病別有病率

令和4年度の上位3疾病のうち、心臓病と筋・骨格は平成30年度と比較して減少しています。

年度別 要介護(支援)認定者の疾病別有病率



細小分類による医療費上位10疾病

令和4年度における医療費を細小分類別にみると、医療費上位第1位は、国保が「慢性腎臓病(透析あり)」で7.6%、後期は「不整脈」で5.2%を占めています。

細小分類による医療費上位10疾病(国保)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%)※
1	慢性腎臓病(透析あり)	19,431,260	7.6%
2	糖尿病	15,733,230	6.1%
3	高血圧症	13,386,820	5.2%
4	関節疾患	11,690,750	4.5%
5	乳がん	9,130,090	3.5%
6	不整脈	7,170,530	2.8%
7	卵巣腫瘍(悪性)	6,457,480	2.5%
8	統合失調症	5,858,070	2.3%
9	狭心症	4,989,080	1.9%
10	脂質異常症	4,641,610	1.8%

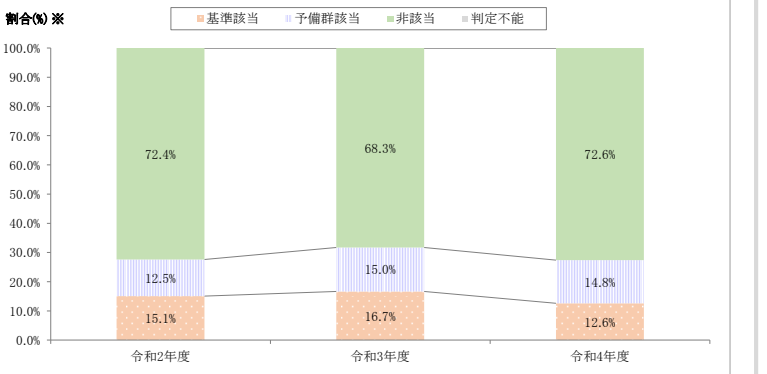
細小分類による医療費上位10疾病(後期)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%)※
1	不整脈	26,369,110	5.2%
2	関節疾患	24,073,120	4.7%
3	糖尿病	22,453,560	4.4%
4	骨折	20,762,050	4.1%
5	高血圧症	20,588,080	4.0%
6	慢性腎臓病(透析あり)	20,515,340	4.0%
7	脳梗塞	17,246,540	3.4%
8	骨粗しょう症	10,909,480	2.1%
9	狭心症	7,128,510	1.4%
10	乳がん	6,627,590	1.3%

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

基準該当12.6%は令和2年度15.1%より2.5ポイント減少しており、予備群該当14.8%は令和2年度12.5%より2.3ポイント増加している。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況



検査項目別有所見者の状況

令和4年度の特定健康診査において、国保は16検査項目中8項目が国の有所見者割合より高く、後期は、16検査項目中13項目が国の有所見者割合より高くなっています。

検査項目別有所見者の状況(国保)

区分			BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c	尿酸
			25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上
中札内村	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	100	107	60	66	7	106	251	23
		割合(%)	32.1%	34.3%	19.2%	21.2%	2.2%	34.0%	80.4%	7.4%
道		割合(%)	30.7%	34.5%	21.0%	15.8%	3.6%	23.4%	52.4%	6.6%
国		割合(%)	26.9%	34.9%	21.1%	14.0%	3.8%	24.9%	58.2%	6.6%

区分			収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	心電図	眼底検査	non-HDL	eGFR
			130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	検査あり	150以上	60未満
中札内村	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	112	58	175	2	66	283	63	81
		割合(%)	35.9%	18.6%	56.1%	0.6%	21.2%	90.7%	20.2%	26.0%
道		割合(%)	50.0%	21.5%	50.6%	1.1%	14.8%	20.0%	4.4%	20.9%
国		割合(%)	48.3%	20.8%	50.1%	1.3%	21.4%	18.4%	5.2%	21.8%

検査項目別有所見者の状況(後期)

区分			BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c	尿酸
			25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上
中札内村	全体	人数(人)	32	38	1	3	1	10	20	1
		割合(%)	31.1%	36.9%	1.0%	2.9%	1.0%	9.7%	19.4%	1.0%
道		割合(%)	27.4%	16.5%	1.4%	1.6%	1.5%	5.4%	10.7%	1.4%
国		割合(%)	23.7%	13.9%	1.5%	1.5%	1.7%	5.5%	12.3%	1.5%

区分			収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	心電図	眼底検査	non-HDL	eGFR
			130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	検査あり	150以上	60未満
中札内村	全体	人数(人)	46	7	20	7	35	96	9	17
		割合(%)	44.7%	6.8%	19.4%	6.8%	34.0%	93.2%	8.7%	16.5%
道		割合(%)	36.9%	7.6%	18.1%	3.6%	19.6%	8.1%	1.6%	9.9%
国		割合(%)	34.2%	6.7%	17.1%	4.3%	30.2%	9.8%	1.3%	11.3%

質問票調査の状況

令和4年度の質問票調査の状況は、国保においては「既往歴」や「生活改善意欲なし」、後期においては「今日の日付がわからない時あり」と「以前に比べて歩く速度が遅い」に注意が必要です。

質問票調査の状況(国保)

分類	質問項目	全体(40歳～74歳)			
		中札内村	道	同規模	国
服薬	服薬_高血圧症	34.0%	36.7%	39.4%	36.8%
	服薬_糖尿病	10.3%	9.0%	10.9%	8.9%
	服薬_脂質異常症	24.0%	29.4%	27.6%	29.1%
既往歴	既往歴_脳卒中	3.5%	3.4%	3.3%	3.3%
	既往歴_心臓病	7.7%	5.7%	6.0%	5.7%
	既往歴_慢性腎臓病・腎不全	1.3%	0.8%	0.9%	0.8%
	既往歴_貧血	14.4%	9.2%	8.8%	10.7%
運動	1日1時間以上運動なし	51.1%	46.9%	47.9%	47.5%
食事	食べる速度が速い	28.8%	28.9%	27.9%	26.4%
	食べる速度が普通	62.8%	63.9%	64.2%	65.7%
	食べる速度が遅い	8.4%	7.1%	7.9%	7.9%
	週3回以上就寝前夕食	14.9%	14.3%	17.1%	14.7%
	週3回以上朝食を抜く	10.7%	11.6%	9.5%	9.7%
生活習慣改善意欲	改善意欲なし	32.6%	26.3%	31.8%	27.5%

質問票調査の状況(後期)

分類	質問項目	全体			
		中札内村	道	同規模	国
服薬	服薬状況_高血圧	68.0%	62.0%	68.5%	63.7%
	服薬状況_糖尿病	15.5%	12.5%	14.8%	14.7%
	服薬状況_脂質異常症	38.8%	42.1%	41.6%	44.3%
健康状態	ふつう	48.5%	49.1%	49.3%	48.1%
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	65.0%	58.2%	61.4%	59.1%
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	18.4%	15.9%	17.1%	16.2%
	今日の日付がわからない時あり	17.5%	24.1%	24.4%	24.8%
社会参加	週に1回以上は外出	87.4%	89.8%	85.5%	90.6%
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.1%	94.1%	94.7%	95.1%

分析結果に基づく課題とその対策

分析結果からみた課題と対策を以下に示します。

項目	健康課題	優先する健康課題	対応する保健事業番号	データヘルス計画全体における目的
A	生活習慣病 ・健康診査データより、生活習慣に関連した検査項目において、有所見者割合が高い項目がある。 ・医療費及び患者数上位において、生活習慣に係る疾病が多くを占めている。一方で、生活習慣病の重症化リスクがあるにもかかわらず、適切な受診につながっていない健診異常値放置者、生活習慣病治療中断者が存在する。	1	①、②、③、④	生活習慣病の早期発見・早期治療による重症化予防 レセプトデータ、健康診査データ等から生活習慣病の重症化リスクを有する被保険者を特定し、適切な受療や生活習慣の改善等の行動変容を促すことで、重症化を予防する。
B	医療費、受診行動 ・後発医薬品の使用割合は85.3%である。 ・受診行動の適正化が必要な、重複・頻回受診、重複服薬のいずれかに該当する被保険者が存在する。 ・薬物有害事象の発生や副作用につながると懸念される長期多剤服薬者が存在する。	2	⑤、⑥	医療費適正化と適正受診・適正服薬 後発医薬品(ジェネリック)の普及啓発やお薬手帳の利用促進、服薬情報通知等により、医療費の適正化、医療資源の有効活用と薬物有害事象発生防止を図る。
C	被保険者の健康意識 ・健康診査の質問票より、運動習慣がないと回答した割合は72.8%、生活習慣の改善意欲がないと回答した割合は32.6%である。	3	⑦	被保険者の健康意識の向上 被保険者一人一人が自らの健康状態を把握し、より良い生活習慣の継続につながるような機会・情報の提供、健康づくりサポートを行う。

評価指標	計画策定時実績 2022年度 (R4)	目標値					
		2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
特定健康診査受診率	50.2%	52.0%	54.0%	56.0%	58.0%	59.0%	60.0%
特定保健指導実施率	45.2%	50.0%	52.0%	54.0%	56.0%	58.0%	60.0%
生活習慣病重症化予防事業対象者のうち、医療機関受診者の割合	80.3%	85.0%	86.0%	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%
新規人工透析患者	2人	1人	1人	0人	0人	0人	0人
後発医薬品使用割合	85.3%	85.5%	85.6%	85.7%	85.8%	85.9%	86.0%
通知対象者の服薬状況の改善割合	14.9%	20.0%	20.4%	20.8%	21.2%	21.8%	22.2%
1回30分以上の運動習慣がない者の割合の減少	73.3%	73%	72%	71%	70%	69%	68%

保健事業実施計画

令和06年度～令和11年度に予定している保健事業を以下に示します。

■特定健康診査受診勧奨事業・・・特定健康診査の受診率向上

■特定保健指導利用勧奨事業・・・特定保健指導の実施率向上

■生活習慣病重症化予防事業・・・生活習慣病の重症化予防

■糖尿病性腎症重症化予防事業・・・人工透析患者の減少

■後発医薬品使用促進通知事業・・・後発医薬品使用割合の向上

■服薬情報通知事業・・・薬物有害事象の発生防止、服薬適正化

■生活習慣病の一次予防に重点を置いたポピュレーションアプローチの取組・・・生活習慣病の発症・重症化予防